



活かそう 九州新幹線西九州ルート

～新幹線を活かした地域づくりの取り組みをみんなで進めていきましょう～

九州新幹線環境影響評価に係る 事後調査報告書の縦覧(平成20・21年度)

九州新幹線（武雄温泉・新大村（仮称）間）の武雄市から嬉野市までのトンネル・橋りょう・路盤工事区間にについて、動植物の環境影響調査を実施し、その結果を取りまとめた報告書です。

- 縦覧場所 武雄市役所 わたしたちの新幹線課
- 縦覧期間 3月24日（木）まで

※土、日、祝日を除く、8時30分～17時15分まで
その他、佐賀県庁、嬉野市役所、武雄鉄道建設所でも縦覧を行っています。

問 営業部

わたしたちの新幹線課

(23)9160 担当:富岡



ステージイベントでは、県内各地の伝承芸能披露や人気の「ゆるキャラ」が登場します。会場内では、ミニ新幹線（N700系）の乗車体験、落書きアートバス、バルーン係留などを行なわれます。

●場所 「JR新鳥栖駅」西口（鳥栖市原古賀町）

●イベント 地域テント村（物産等ブース）では、県内市町をはじめ、大分、長崎、関西・中国地区の特産品や観光のPRが行われます。

●日時 3月12日（土）9時30分～17時
3月13日（日）10時～17時

九州新幹線「新鳥栖駅」開業記念イベント開催

春季全国火災予防運動

「消したかな」あなたを守る 合言葉

3月1日（火）～7日（月）

住宅用火災警報器の設置はお済みですか？

住宅火災で亡くなられた方のうち約6割は「逃げ遅れ」によるものです。火災から大切な家族やご自身のいのちを守るために住宅用火災警報器を設置しましょう。

設置義務期限
平成23年
5/31

- ・住宅用火災警報器を設置する。
- ・寝煙草は、絶対やめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- ・消防器等を設置する。
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力をつくる。

4つの対策

3つの習慣

空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節になりました。火災予防意識のいっそうの普及と火災の発生を防ぐことを目的に『春季全国火災予防運動』が実施されます。

期間中は夜9時にサイレンを鳴らします。各家庭や事業所での火の元の点検をお願いします。

電気器具・配線器具における火災の危険

昨年の市内火災発生件数は25件、そのうち13件が建物火災です。出火原因のひとつとして、電気配線による火災が発生しています。

- コンセントの電気許容量をこえた器具の使用やたこ足配線は危険です。
- コンセントに差し込んだプラグにはこりが付着し、長く放置するとショートして火災になるおそれがあります。
- コードを束ねたり、家具など重い物の下敷きになったり、傷んだコードを使用したりするとその部分に負荷がかかり火災になるおそれがあります。
- 扇風機や電気ストーブなど季節ごとに使用する電気器具は毎年使用する前に必ず点検しましょう。

問 政策部総務課

(23)9315 担当:山北

